

## 「宮城県生涯学習WEBサイト構築・管理運営業務」企画提案依頼書

### 1 委託業務名

宮城県生涯学習WEBサイト構築・管理運営業務

### 2 履行期間

契約締結の日から令和3年3月31日

(ただし、制作期間はテスト・動作確認、操作説明会を含め令和2年12月28日までとする。システムの利用開始は令和3年1月6日を予定している。)

### 3 業務の目的

本業務は、県民一人ひとりがそれぞれの希望やニーズに応じて、生涯にわたり学び続けられる環境を整備するため、また、個人の学びの成果が様々な場面で発揮されることで、地域や社会に好影響がもたらされることを目指して、県内で開催されるあらゆる生涯学習に関する講座等の情報や学びを活かす場の情報を県民に分かりやすく一元的に提供するポータルサイトを構築する。

### 4 企画提案の内容

#### (1) 年間目標（アクセス数、ユーザー数）及びデータ量

a. 本サイトの年間目標（アクセス数、ユーザー数）を次のとおり設定する。この目標を達成するための提案を行うこと。

アクセス数48,000件/年、ユーザー数1,000人

b. データ量は100GB程度とする。ただし、将来のシステム拡張性を考慮するものとする。

#### (2) WEBサイトの企画・制作

a. 下記(3)「掲載するコンテンツ」に示した構成により専用サイトを構築すること。

b. レンタルサーバー（クラウド型）へのインストール、設定を行うこと。

なお、本仕様書の条件を満たすサイトを稼働させ、そのために必要なスペックのものを選定すること。また、コンテンツの追加等に十分に対応できるものとする。

c. ドメインについては、県が指定するものを使用すること。

#### (3) WEBサイトの仕様

a. システムは24時間の運用が可能であること。

b. 公開されるサイト、ページに関する検索エンジンへの最適化（SEO対策）を講ずること。

c. ユーザビリティ、アクセシビリティの確保を図ること。

- d. ページを構成するロゴ、画像等の素材については発注者から提供されたものを使用することを基本とし、必要に応じて取材等を行うこと。また、発注者が二次使用できるものとする。
- e. CMS（コンテンツマネジメントシステム）によるシステムを実装すること。本サイトのシステムは、入力作業が容易であり、運営管理が自主的で持続可能なCMSにより構築し、職員自らがあらかじめ指定したコンテンツ情報の新規作成、追加作成、変更、削除ができることを基本とする。なお、CMSを実装するコンテンツは以下の3コンテンツとする。
  - ・お知らせ
  - ・講座情報
  - ・イベント情報
- f. 県民が容易に講座の情報の入手が可能となる検索システムを実装すること（サイト内検索の実装も含む）。また、スマートフォン・タブレットの利用者を考慮すること。
- g. 来訪者数や閲覧デバイス（PC、タブレット、スマートフォン）等詳細なアクセス分析を可能とすること。
- h. 複数のIDとパスワードを付与し、連絡先機関の関係者による更新を可能とすること。

#### (4) 掲載するコンテンツ

- a. お知らせ（更新情報も含む新着情報）
  - ▽職員及び連携先機関の関係者による更新を可能にする。
- b. 生涯学習とは（本サイトの概要・目的）
- c. 講座情報
  - ▽職員及び連携先機関の関係者による更新を可能にする。
  - ▽複数の目的から絞り込んで情報を得られる検索機能を有する。
- d. イベント情報
  - ▽職員及び連携先機関の関係者による更新を可能にする。
  - ▽複数の目的から絞り込んで情報を得られる検索機能を有する。
- e. 施設情報
  - ▽図書館、美術館、自然の家、歴史博物館、公民館などの県内社会教育施設を分かりやすく掲載する。また、公式ホームページへのリンク誘導もおこなう。
- f. 家庭教育とは
  - ▽家庭教育の情報を掲載すると同時に、普及・啓蒙に役立つコンテンツにする。
- g. 協働教育とは
  - ▽協働教育の情報を掲載すると同時に、普及・啓蒙に役立つコンテンツにする。
- h. 活動事例の紹介
  - ▽県教育委員会での活動事例として、みやぎ県民大学の事例のほか、教育応援団、協働教育プラットフォームなどの紹介

- i. 震災伝承の情報
- j. 防災活動の情報
- k. 補助金・助成金の情報
- l. 各種申請窓口
  - ▽講座の申込み
- m. サイトマップ
- n. お問い合わせフォーム
- o. 関係団体リンク集

(5) 搭載する機能

- a. 文字サイズ変更（大・中・小）
- b. サイト内検索
- c. 広告バナー枠（協賛企業）
- d. 各種ソーシャルメディアとの連携機能
  - ▽ソーシャルメディアの選択や付加する連携機能については発注者と協議のうえで決定すること。なお、SNS機能（Facebook, Instagram など）やeラーニング, 掲示板機能の搭載については、今後搭載することを考慮したサイトを構築すること。
- e. サーバー移行に伴うデータのバックアップ

(6) WEBサイトの閲覧について

- a. 作成されたコンテンツは、次のブラウザを対象とすること。  
利用しようとしているユーザーの使用ブラウザの種類に関らず、レイアウトが崩れないように表示すること（Internet Explorer, Firefox, Safari, Google Chrome, Edge）（windows, MacOS）。なお、バージョンは契約時の最新バージョンとし、既にサポートが切れているバージョンに関しては動作保証をしなくても良い。
- b. サイトにて使用する各種コンテンツは、PCのみならずスマートフォンおよびタブレット端末からでも適切に閲覧できるようレスポンス対応とし、各種デバイスに応じてウェブサイトの表示を最適化する仕組みを構築すること。なお、モバイルデバイスのOSは、ios, Android とすることとし、既にサポートが切れているバージョンの動作保証はしなくても良い。

(7) WEBサイトの運営管理

- a. サーバー上のデータ管理を行うこと。
- b. サイトの記録作成を行うこと。
- c. アクセスログの管理及び報告を行うこと。アクセスログの管理は、Google Analytics 等を利用すること。また、本サイト専用のアカウントを用意し発注者とアカウント情報の共有を行うこと。
- d. アクセス解析は毎月1回、翌月7日までに報告すること。解析結果により改善が必要な場合は、県と打合せの上、サイトの改善を随時行うこと。また、これによ

る追加料金は発生しないこと。

- e. 操作性向上等，サイトの改善のための更新等を必要に応じ随時行うこと。
- f. コンピュータウイルス，不正アクセス，ホームページ改ざん等の外的な脅威に対する防止策について万全の対策を講じること。
- g. システム全般において，脆弱性が発見される等システムアップデート等の改修が必要な場合は，速やかに対応すること。
- h. 定期的にデータのバックアップを行い，万一データが消失した場合でも速やかに復旧が可能な体制を提供すること。
- i. 適切なウイルス対策を施すこと。
- j. 受託者による24時間の監視を行うこと。
- k. 障害が発生した場合，障害発生通知の後，1時間以内に復旧作業を開始可能な体制をとりこれに対処すること。
- l. サイトデータのバックアップを1日1度以上実施し，世代管理を行い，障害発生に備えること。

#### (8) 動作環境の構築及び保守

- a. 受注した事業者が，SSL証明書の取得(SSL証明書は「OV」以上とする)，サーバー契約，ハードウェア，ソフトウェアの用意等を行うこと。
- b. WEBサイト全ページについて，SSL/TLS暗号化処理を行うこと。製作・運営時を通じて情報セキュリティの適正な管理を実施する者として，統括責任者や(ウェブサイトのセキュリティ対策に通じた技術担当の)窓口担当者等を選定し，管理組織を整備の上，情報の漏えい・滅失・き損及び改ざんの防止，その他情報の適正な管理のために必要な措置を講じること。
- c. 異常または障害(予兆含む)が発見された際には，直ちに発注者へ連絡し，復旧手段について万全を期す体制の確保及び運用対応が可能であること。また，障害発生時には，原因を調査の上，報告書を発注者に提出すること。
- d. システムのリカバリに必要なデータのバックアップを各データ特性に応じて行うこと。作成したWEBサイトコンテンツファイル等関連データは，日次でバックアップを取得すること。各バックアップデータ，ジャーナル等により，障害直前のデータを復元できること。
- e. システムログ及びアプリケーションログを取得し，取得したログの漏えい，改ざん，消去，破壊等を防止できる機能を設けること。また，WEBサイトへの負担を考慮した上でアクセスログを取得し，発注者が要請した場合，直ちにアクセスログの提示が可能であること。
- f. 外部セグメントからサーバーが設置されているセグメントに対して，適切なアクセス制御が可能なネットワーク構成をとること。
- g. ルータ又はファイアウォール等でのフィルタリング設定によって，未使用又は不必要なポート/プロトコル/不正なIPアドレスによる接続を排除すること。
- h. CMSの管理画面へのアクセスに関して，管理画面へのログインにはIDとパス

- ワードによる制限を掛けると共に、事業者側での特定のグローバルIPアドレス指定によるアクセス制限等を実装し、不要なアクセスを防止すること。認証ページの設置やIP制限等を施し、不正アクセス防止及び改ざん防止策を講じること。
- i. 特権ID（高いレベルの権限をもったシステムID）は共有せず、当該IDを用いるシステム管理者個人が特定できること。また、そのIDやパスワードの設定・変更に係るルールを定めること。
  - j. OS、アプリケーション（WWW、CMS等）のセキュリティパッチが公開された場合は、内容について速やかに発注者に報告するとともに、適用可否などの対応方針を決定した上で、公開から30日以内に発注者へ報告すること。
  - k. 使用するサーバーは、ISMSやPマーク等の認証を受けている業者のサーバーであること。また、契約終了後にはデータを悪用されることのないよう必要な処置を講ずること。
- (9) WEBサイトのマニュアル作成
- a. 管理・運用マニュアルの作成
  - b. 本サイトを継続的に活用することを踏まえ、発注者が情報更新できるよう、分かりやすい内容のマニュアルを制作すること。
- (10) 事業の管理体制等
- 事業の管理体制に変更があった際は、発注者に書面で報告すること。

## 5 納期及び成果物

### (1) 納期

生涯学習WEBサイトは、令和2年11月30日までに納品すること。ただし、システム運用開始までに試験運用することとし、下記の試験運用期間を置くこと。

- a. システム開発業務 契約締結の日から令和2年11月30日
- b. システム試験運用 令和2年12月1日から令和2年12月28日

※上記期間中にWEBサイト運用における説明会及び操作研修会を実施すること。

- c. システム運用開始 令和3年1月6日

### (2) 成果物

- a. WEBサイト設計書
  - ・サイト構成図
  - ・基本仕様書（データ構造、画面遷移等）
  - ・ファイル一覧（ディレクトリマップ）
  - ・その他システム設計に関連するドキュメント等
- b. マニュアル：WEBサイトの管理・更新マニュアル一式
- c. アクセス履歴の分析報告
- d. QRコード：本サイトに誘導するためのQRコード
- e. 上記成果物の仕様、提出時期等詳細については、別途指示するものとする。

f. 契約満了時やシステム改良時には、システムやコンテンツの情報をCSV等の汎用的なデータで引き渡すこと。

(3) 納品場所

宮城県教育庁生涯学習課

(4) 検収方法

a. 県は、上記(2)に掲げる成果物について、契約書、業務仕様書等に基づきサイトの稼働及びドキュメント等について必要な検査を行う。

b. 上記aにおいて指摘があった場合には、受託者は発注者の指示に従い適正に対応するとともに、再度確認を得なければならない。

## 6 その他の事項

(1) 著作権の帰属

この契約により作成される成果物の著作権は以下に定めるところによる。

成果物の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、納品日以降、発注者に帰属し、発注者は本業務による成果物を自ら使用又は加工して使用するほか、第三者に使用を許諾できるものとする。また、成果物及び制作過程で撮影した素材画像について、発注者に対し受注者は著作権人格権の行使を行わないものとする。

(2) 再委託等の禁止

本仕様書にあらかじめ定められた業務を除き、事業の再委託は原則禁止とし、必要が生じた場合は発注者と協議の上で決定する。

(3) 機密の保持

受託者は、本業務を通じて知り得た情報を機密漏洩として扱い、契約の目的以外に利用し、又は第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知り得た情報の漏えい、滅失、き損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。契約終了後も同様とする。

(4) 個人情報の保護

受託者は、本業務を履行する上で、個人情報を取り扱う場合は、個人情報等の管理を適正かつ厳格に行い、宮城県個人情報保護条例（平成8年宮城県条例第27号）を遵守しなければならない。

(5) 疑義に関する協議

本仕様書において明示なき事項又は疑義が生じた場合は、その都度、委託者と協議すること。